

① はあもにいフェスタ反省会 議事録より

実施日：平成 25 年 11 月 29 日（金）14：00～15：30

◎事業委員会（山田）

事業委員会では、上映映画の選定、クイズラリー、交流会の準備を実施してきた。特にクイズラリーは、全体的に楽しい内容に仕上がったのでは。ただし、インフォメーションのスタッフが 1～2 人だったため、積極的に参加してくださった一部の方に、負担をかけた面もあった様子。来年度は 5～6 人確保する方法を考える必要がある。委員会制については、少人数だったので、ざっくばらんに意見を言ってもらえたし、実行に移しやすかった。マイナス面としては、会議が全部で 7 回と実施回数が多く、参加者の偏りが出てしまったこと。来年度は、実施回数等検討したい。

○クイズラリーについて**【良かった点】**

- ・父子で参加するなど、親子で参加している方が多く、微笑ましい風景だった。ぜひ来年度も実施を検討いただきたい。
- ・クイズラリーを実際に体験してみて、楽しかった。問題数も良かったのでは。来年度も期待している。

【運営方法に関する改善点】

- ・自分たちの催し物の対応で忙しいときに、子どもたちに毎年問題の場所を尋ねられる。インフォメーションに入らないスタッフにも、クイズラリーの簡単な説明が必要なのでは。
 - ・スタッフが足りず、当日にクイズラリーの当番を出すのが厳しい状況。来年度はもっと人数を増やすということだが、良い方法が思い当たらない。
 - ・問題に関連している会場だったため、催し物があっているときに、部屋に入る方が多く、そのたびに中断しなくてはならなかった。多くの方に見ていただくのはありがたいが、よし悪しだったのでは。
 - ・クイズラリーの賞品を渡す際に、説明を簡単に添えると、受け取る側のうれしさが倍増する。各スタッフが賞品の説明ができる状態であるのが望ましいのでは。
 - ・クイズの場所を各団体に周知する方法の一つが、全体会だったのでは。特に開催日前は、情報共有のため必要。開催回数の検討を。
 - ・他館では、クイズラリーにボランティアスタッフを起用している。団体によって状況は異なるが、人員が不足しているケースもある。来年度は検討しては。
- ※楽しかったという声があった反面、クイズラリーの人員確保の問題や、全体にマニュアルを周知する方法など、運営にかかわる面で改善を望む声が多数あった。ボランティアの起用を検討するなど、来年度は対策が必要。

② はあもにいフェスタ反省会時配布資料より

クイズラリー

＜全体＞

- ・クイズラリーの対象者年齢を決めたらどうか？（あまりにも小さすぎる子どもは？）
- ・クイズ内容もスッキリまとまり、おまけのクイズも可愛くてよかった。
- ・参加者も楽しんでた。（複数）
- ・館内全部をみてまわれるのでよかった。工夫されていた。（複数）
- ・にぎわっていた。子どもも参加しやすかったようだ。
- ・参加して楽しかった。スタンプ、クイズ、穴埋めクイズの組み合わせが良かった。
- ・23日に関しては、来訪者に比べると参加者が少ないように感じた。
- ・回答用紙の字が多く、小さいのが気になった。
- ・スタンプがかわいくて良かった。
- ・問4「女の子は算数が苦手だ」の表現が、かえって迷うとの意見が回答者からでた。
- ・時間がなくても参加できるコースとフルコースにわけてもいいかも。（賞品も調整）
- ・年配の方や子どもにとっては、クイズの場所を探すのが大変だったようです。
- ・実際に子どもたち（小1、小5男子）が参加し、楽しかったようでした。

＜場所＞

- ・1Fがわかりずらかった。4Fもわかりずらかった。でも子どもは探すのを楽しんでた。
- ・テープがはがれているものがあつた。見回りのとき、確認した方がいい。
- ・3Fでイベントをしたが、家族でかなり上がってきていて、（2F以上にお客さんに来てもらうという）クイズラリーの効果があつたのでは？
- ・問題が壁に貼ってあり見つけにくいところもあつたので、立て看板のようなものに統一したらどうか？
- ・4階にもクイズラリーを作つてあつたので、来場者の流れが良く、初めてお会いするお客様にも自分たちの活動を知ってもらえた。
- ・場所を分かりやすくするため、矢印やヒントを書いたポスターを掲示するなど、案内があつた方がよかったのでは。

＜クイズラリー&インフォメーション担当＞

- ・当日のクイズラリーボランティアに人をだすことになっていたが、忘れていた。
- ・事前準備には多数の参加があつたが、（当日は）各団体の準備があるため、一部の方に対応が集中してしまった。
- ・景品の抽選で、協賛者に協賛景品があたってしまい、抽選をやり直したところ、他のお手伝いのスタッフからクレームを受けた。
- ・引き継ぎがうまくいかなかった。

- ・責任者がいなかった。
- ・仕事内容の徹底が必要。
- ・各時間帯の人員配置が不足。各団体の急な不参加で対応に困った。
- ・配布・回答・くじの場所を分けることで、お客様の滞留がなく済んだ。

<景品>

- ・賞品が良かったので、やってみたくなる。2Fにも多くの人に来てくれた。
- ・景品が多く、こども用、大人用がありよかった。(複数)
- ・(今から) クイズラリーの賞品を準備しておこうと思った。

③ はあもにいフェスタ 2013 スタッフ反省まとめより

クイズラリー

- ・クイズラリーでバタバタした。(総務)
- ・事務所前も、子どもが指をはさみそうで危ない。→場所の変更を行った。(総務)
- ・クイズラリーの1番の場所がわかりにくい。来場者にきかれたらわかるよう、もう一度確認を。(館長)
- ・スタッフも“にぎわっている”を実感できた。(幼児室)
- ・場所がわかりづらいという声が多数寄せられた。来年度はクイズラリーと一目でわかるように共通のサインを作るなど工夫が必要。(総務)
- ・クイズラリーが複雑すぎて途中であきらめた方が多くいた。問題数が多すぎるとのこと。(受付)
- ・裏口から入館した来場者に向けてのクイズラリーや催しの案内がなく、クイズラリーの存在をしらない方が多くいた。(受付)
- ・今年のクイズラリーは昨年と違って面白いというご意見もあった。(受付)